

※5類移行後も引き続き、新型コロナウイルス感染防止に努めていきます。ご協力をお願い致します。
 ※「自問タイム」として、「下野新聞読者登壇10代の声」への投稿に挑戦しています。是非ご覧ください!



学校だより 若竹
 学校教育目標「自ら学び考え行動する生徒」
 スローガン～やる気・笑顔・感謝～



6月号 (第14号)
 令和5年6月1日
 都賀中学校長 倉井 誠(文責)

麦秋・梅雨の6月 -1学期も折り返し地点を過ぎました-



まもなく梅雨の季節がやってきます。農耕にとっては恵みの雨ですが、学校にとって行事の時の降雨は嫌われ者です。また、湿気や衛生面・健康管理にも留意する必要がありますからなおさらです。しかし、自然は水がなくては成り立ちませんし、我々自身も生活することすらできません。まさに、生命の源であり、恵みの水です。

3年生の修学旅行、1年生の校外学習も無事終了することができ、生徒たちの笑顔や成長が見られた有意義な学校行事となりました。保護者の皆様には、温かいご協力を頂きまして、大変お世話になりました。早いもので、1学期も折り返し地点を過ぎ、夏休みまであと1ヶ月半となりました。今後とも、本校教育に対しましてのご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

「都賀町のこどもを育む会」の皆様へ感謝です!

「都賀町のこどもを育む会」は、総務委員会、活動育成委員会、広報委員会からなり、小中学生から標語を募集し表彰したり、夏休み中の夜間パトロールをしたりと様々な活動をして下さっています。

都賀地域の子供たちのよりよい成長のため、熱心に活動され、とても温かい都賀地域だと改めて感じています。私たちも教職員も、精一杯日々の教育活動に邁進していますが、今後とも後方支援をどうぞよろしくお願いいたします。

『第1回学校運営協議会』開催5/9～“地域とともにある学校”(コミュニティスクール)へ

栃木市では平成29年度より、県内初となる市内全ての公立小中学校にコミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)を導入しています。これにより、学校と地域が一体となって、役割分担をしながら主体的に“子どもたちを育てること”に取り組んでいます。学校・家庭・地域が「目指す子ども像」を共有し、未来を担う子どもたちによりよく「生きる力」を育みます。第1回目は、校長の示した学校経営方針の承認を頂いた後、都賀中の現状や今現在国や県で計画している「部活動の地域移行」等について、熱心にご協議頂きました。委員の皆様には、都賀中学校のますますの教育の充実のため、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

▼委員のご紹介(敬称略)

委員	**** (会長)、**** (副会長)、****、**** ****、****、****、****、倉井 誠(校長)
事務局	**** (教頭)、**** (教務主任)、**** (事務長)

『小中一貫教育』 第1回全体研修会実施 (5/10)

「学校・家庭・地域が『目指す子ども像』(以下に記載)を共有し、義務教育9年間の一貫性のある教育により、未来を担う子どもたちによりよく『生きる力』を育む」という目的のもと、PTAや学校運営協議会と連携・協働しながら、都賀地区ならではの小中一貫教育を推進しています。第3期は、特に「外国語教育」を中心に研究をしていきます。

《『目指す子ども像』》

まなび ふれあい げんき ~いつも笑顔の都賀の子どもたち~

・進んで学ぶ子ども(知) ・明るくあいさつする子ども(徳) ・楽しく体を動かす子ども(体)

自発的・自治的「生徒総会」実施! 5/12(金)

【今年度スローガン】“挑戦”～個から意志ある集団に 自ら進む都賀中へ～



【各専門委員長】



【スローガン発表】



【生徒会長挨拶(****さん)】

これまでの都賀中学校のよき伝統を引き継ぎながら、さらに素敵な都賀中学校を作っていくこうとする意欲の感じられた総会となりました。代表の皆さんはもちろん、生徒の皆さん、大変お疲れ様でした。更なる発展を期待しています。

